

## 神鍋山野草愛でる会

# 特定外来生物を駆除

環境省の特定外来生物に指定されているオオキンケイギクが但馬各地にも広がっており、9日、豊岡市日高町栗栖野の神鍋山で駆除作業があった。「神鍋山野草愛でる会」のメンバーが斜面に群生した約3千株を抜き取った。(斎藤雅志)

北米原産のキク科の植物で、鮮やかな黄色の花を咲かせる。観賞用として輸入されたが、繁殖力が強く、在来種に悪影響を及ぼす



駆除作業に汗を流す会員ら。いずれも神鍋山

## オオキンケイギク 群生の3000株抜き取る

危険性があるため2006年に特定外来生物に指定された。栽培や販売は処罰対象となる。

同会は但馬のほか、播磨、京都府京丹後市、鳥取市などの計約50人が所属。月2回集まり、山野草の観察会などの後、ごみ拾いや特定外来生物の駆除などの環境保全にも取り組んでいる。

同会の泉鐘八郎会長(69)によると、オオキンケイギクは円山川の堤防などに広がり、神

鍋山でも5年ほど前から目立つようになったという。外来種に侵食されるかたちでニホンタンポポ、キキョウ、ナデシコ、オミナエシなどの在来種が激減しているといい、駆除に乗り出した。

この日は会員8人が参加。神鍋山頂付近で約1時間、駆除作業に励んだ。泉会長は「神鍋の豊かな自然を守るため、これからも続ける」と汗を拭いた。

人と自然の博物館(三田市)の橋本佳延主任研究員(39)は「放つておけばほかの植物の生育環境をどんどん奪っていく。花が咲いている時期に集中して抜いてしまうのが効果的」と話していた。



特定外来生物のオオキンケイギク

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前

① 北米原産のキク科の植物「オオキンケイギク」が、環境省の特定外来生物に指定されている理由が書かれているところに赤線を引きましょう。

② 外来種に侵食されて、激減している在来種の植物を4つ書きましょう。

③ この記事を読んだ感想を書きましょう。

Blank lines for writing answers to questions 2 and 3.